



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY



第9回例会(9月11日)
令和2年9月25日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例会場 同上 TEL 019 (651) 1111(代)
例会日 毎週金曜日12時30分～
<https://www.morioka-rc.jp/>

会 長 米内 正
幹 事 大平 騰一
会 報 佐藤 仁志
クラブ事務局 TEL 019 (653) 5682
FAX 019 (653) 5622

RI会長テーマ Rotary Opens Opportunities:ロータリーは機会の扉を開く…ホルガー・クナーク
盛岡RC会長テーマ 奉仕の輪を拡げ困難を乗り越えよう 米内 正



会員卓話

盛岡ロータリークラブ80年を顧みて

(株)東北堂 代表取締役会長

川村 登 君

皆様、こんにちは。盛岡RCのシーラカンス的存在の川村登です。

未だ存在していたのかと思う方も居られるかも知れませんが、89才で生在し今年新年慶寿の会で卒寿のお祝いを頂き有難うございました。

昨年RC月報で村井研一郎さんと一緒に「おらのレジェンド」と紹介されましたが、確かにシーラカンスよりレジェンドの方が良いですね。卓話は今迄、数回してありますが今回が最後になると思います。

最近のコロナウィルス騒動で在宅時間が多くなり、盛岡RCの創立50周年記念誌「ビッグフライデー」とその後60年、70年、80年の記念小誌を読み返し盛岡RCの80年を顧みました。

私は昭和46年に40才でチャーターメンバーだった盛岡青年会議所を卒業し盛岡RCに入会させて頂き今日まで49年間お世話になりました。この間、記録としては49年間皆出席した事と平成8年に会長を務めた年、会員が124名で最高記録を印した事です。

その後、会員が徐々に減少し一時は南RCと並ぶ60名位にまでなりましたが、藤村文昭会員や皆

様のご努力によりJC卒業者や各業種の方が入会し現在80名近くまで回復しました。

〔盛岡ロータリークラブ黎明期〕

盛岡RCは昭和14年2月23日に東北で3番目のRCとして15名の会員で設立されました。RCの認証は20名以上になっており特別に認証するから早く20名以上にしないとという条件つきでした。

初代会長は岩手殖産銀行頭取の板井賛次郎さんで、例会日は木曜、例会場は県公会堂になりました。

当時、郡山RCは21名、仙台RCは33名、東京RCでも208名でした。世界のRIは5,000クラブで会員は21万人で、盛岡の人口は7万人でした。

盛岡RCの年会費は50円でしたから現在は4,000倍、食費は70銭でしたので現在は2,000倍になります。バッチをつけ忘れると50銭、遅刻も50銭の罰金で、これが現在のニコニコボックスの始まりになっています。発会式にはスポンサークラブの東京RCと仙台RCの方々が汽車で来られる途中、盛岡RCに祝品として時計か点鐘用の鐘かと相談していた時、汽車が金ヶ崎駅を通過する時で、駅

員が「金ヶ崎、金ヶ崎」と連呼していたので鐘に決定したという話が伝わっていますが真偽の程は定かではありません。

昭和15年には国際情勢が緊迫しRCは秘密結社でスパイ活動をしているのではないかと憲兵に調べられることもあり、9月にはRIを脱退し多数のRCが解散しました。盛岡RCは折角設立したのだからと木曜会の名称で例会を継続しました。

木曜会は会員増強として昭和15年に、後に盛岡市長になられた小泉多三郎さんと私の父、川村誠三が新聞社の役員をしていたので入会し17名になり、更に昭和16年に阿さ開の村井源三さんと岩手拓殖銀行副頭取の安彦要さんが入会して19名になりました。

昭和20年の終戦前後の混乱期にはどんな例会をしていたのかと思いましたが「ビッグフライデー」によれば公会堂の食事が粗末だとして例会後に食堂に行って二次例会をしたとの記録もあります。

その後、例会場も肴町の川徳に移りましたが、川徳は木曜日が定休日でしたので例会日を金曜に変更し今日に至りました。

盛岡RCの第二次発足は昭和25年10月19日で、RI再加盟は多賀園で認証状伝達式が行われ21名の会員で日本で34番目のRCになりました。

【盛岡ロータリークラブに入会】

私が入会した昭和46年の会長は飯塚博さんで、現会員の飯塚肇さんのお父様ですがJCの先輩でもあり種々お世話になりました。盛岡RCでは入会時は親睦委員会に所属し慣れて貰うのが普通ですが、私の場合最初から会報委員会に入れられ5名の委員で、毎週会報作成をしました。現在は委員も10名程で多少余裕があるようですが、私は2年目に会報委員長にされました。当時の会報も4

頁建で1頁目は例会記事、2面、3面は卓話、4面は会員の随筆、論評でしたが原稿が集らず苦勞していました。

果たして新米委員長がスムーズに会報を発行出来るかと悩んだ末、会員の原稿を待たずに自分から会員を訪問し記事を書こうと「某日訪問」のコーナーが誕生した訳です。日曜日にテープレコーダーとポラロイドカメラを携えて先輩会員のお宅を名簿順に訪問し「私の座右の銘」「健康法」「趣味・特技」等をお聞きし、奥様からロータリーへの希望・注文を伺いご夫妻の写真を撮り会報に掲載しました。1年間に約50名の会員を訪問しましたが、予想以上に反響が大きく会員の人柄・家族が良く分かれると好評の反面、ある会員からは尻込み辞退されることもありました。

私としては会員のコミュニケーションを深めるのに多少役立ったかなとの思いと私自身、諸先輩から貴重な教訓を頂いたと感謝しました。

入会3年目はプログラム委員長、4年目は副幹事、5年目は鈴木貞雄会長のもとで幹事を務めました。鈴木さんは34才で入会し、91才で退会されるまで57年在籍され皆出席を記録し、RCとゴルフを趣味としてホールインワンを4回されております。又、絵画にも秀でておられ画集も出版されました。

【会長を務めて】

平成8年に私が会長に就任した時、幹事は福田莊介さんでしたが、真面目な良い幹事さんでお陰様で無事、会長職を全うすることが出来ました。その年の世界大会には南部パストガバナーと一緒に参加し、イギリスのエジンバラやゴルフ発祥の地、セントアンドリュースにも行きました。

【ロータリークラブと家内との縁】

次に盛岡RCの初代女子事務局を担当した私の家内、川村敦子について述べます。昭和32年、私が盛岡JCの専務理事の時、事務局は中ノ橋際の商工会議所内にありましたが、商工会議所が移転することになりJCの初代理事長だった川村徳助さんに相談に行った所、「川徳でRCの事務局をやっているので一緒にやってやるので来なさい」と云って頂きました。早速、川徳に行き当時社長秘書兼ロータリー担当をしていた長内敦子に会いJCの事務局をお願いしました。

敦子はRCの事務を行い、休日には裏千家の茶道に通っていました。私の父はRCの例会で敦子を知っており、お茶の先生の推薦もあり婚約、退職、結婚と急速に進みました。丁度、皇太子と美智子さんの婚約、結婚と同じ年でした。しかし川村徳助社長には「これから秘書として育てようと思っていたのに、登君にさらわれてしまった」とぼやかれました。

あれから60年、昨年慶寿の会でダイヤモンド婚のお祝いをして頂きましたが、現在敦子は介護のお世話になっており、私は老老介護の終活中です。今年卒寿を迎えRCもそろそろ卒業かなと思っています。

川村ファミリーとしては、父誠三が30年、私が49年、敦子が1年で合計80年、盛岡RCにお世話になり感謝しております。

【盛岡ロータリークラブから輩出されたガバナーの方々】

最後にRC出身のガバナーは佐藤武夫さん、村井源一さん、南部利昭さん、小川惇さん、田中堯史さんの5名です。

佐藤武夫ガバナーは佐藤重昭会員のお祖父様で

岩手大学の教授をされた紳士で、RCは自然体で良い、出席率も無理に100%にすることはないと云われ会員はほっとしました。

村井源一ガバナーは村井研一郎会員のお父様で、盛岡RCのチャーターメンバーの一人でロータリーに詳しく熱心で時には厳しい面もあり会員から畏敬されていました。県内のクラブ設立にも熱心で特別代表として出席していました。

南部利昭ガバナーはご承知のように南部家45代当主でガバナーを2回務めた最もガバナーらしいガバナーと云われました。電通に勤務経験もあり気さくに会員と交流され日付の変わるまで酒席を共にした会員も多かったと思います。後に靖国神社の宮司になられましたが在職中に亡くなられ残念でした。

小川惇ガバナーは真面目でロータリーに詳しく宮城県のRCと一緒に広くなった地区のガバナーとして立派に役割を果たされました。私も地区大会の委員長として特別講演に裏千家の千玄室大宗匠を招き茶席を設けました。

田中堯史ガバナーは盛岡RCの名誉をかけて就任され全会員が一体となり地区大会を成功させたことは記憶に新しいところです。

【盛岡ロータリークラブの子クラブ孫クラブ】

次に盛岡RCがスポンサーになったRCは釜石、青森、花巻、八戸、盛岡北、宮古、一関、大船渡、北上、水沢、花輪、岩谷堂、二戸、陸前高田、久慈RCの15クラブです。以上盛岡RCの80年を顧みましたがご清聴有難うございました。

SAからお願い

クラスター発生防止のため、改めて以下のことをお願いいたします。

会場内でのマスクの着用・会食中はできるだけ私語を慎む・食後は速やかにマスク着用
基本を守り、安全な例会開催にご協力ください。

例会報告

第9回例会 令和2年9月11日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司会 米内正会長
- ・ロータリーソング（我らの生業）
- ・四つのテスト斉唱
- ・会長報告 米内正会長
- ・誕生祝 大泉勝嗣君
- ・幹事報告 大平騰一幹事
- ・終了後定例理事会開催
- ・委員会報告
金沢滋職業奉仕委員長 職場訪問開催のご案内（10月22日(木)）
藤村吉隆社会奉仕委員長 赤い羽根共同募金がコロナ禍で募金活動一部自粛予定、そのための協力依頼あり。
詳細は次回例会

【ニコニコBOX】

- ◆金沢滋君…川村登先輩の淡々としながらも状況が思い浮かべられる卓話にニヤニヤしました。ことに、奥様、あつさまとのくだりにニコニコ。

ますますのご隆盛をお願いします。
また、10/22、職場訪問の御参加をお待ちしております！！

- ◆駒木進君…我が母校、後輩の盛岡一高の野球部が秋の新人戦で盛岡地区を1位で通過しました。県大会も期待してニコニコします。
- ◆西島光茂君…川村登さん、貴重なお話をまとめて話していただき、心から御礼申し上げます。
- ◆大久保嘉二君…川村登さん。すばらしいお話をありがとうございました。ぜひ次回も！！
- ◆飯塚肇君…テニス全米オープン、大坂なおみの決勝進出にニコニコします。
- ◆菅原浩幸君…一昨日の9月9日に私が代表を仰せつかっております業界団体の創立50周年の記念式典を盛岡グランドホテルで挙行的いたしました。コロナ禍の状況でしたが、来賓を始めとする出席者や盛岡グランドホテルのスタッフの皆様の感染防止対策徹底の協力を得て、無事に挙行できましたので、ニコニコします。
- ◆荒川鉄平君…まだまだ暑い日が続きますがここで恒例のなぞかけを一つ

汗っかきの人とかけて
コロナウイルスと解く
そのころは、
どちらも
感染（汗腺）が気になります。
お後がよろしいようで（^^”

- ◆吉田育弘君…ホテル大観さんに宿泊して参りました。家内と娘夫婦と、コロナの被害に少しでもお役に立てばと思い参上しました。さすがに、ホテル大観さんの「おもてなし」には最敬礼でした。会員の皆様もどうぞお出かけ下さい。
- ◆米内正会長…川村登さん。「盛岡ロータリークラブ80年を顧みて」と題する卓話ありがとうございました。あらためて当クラブの歴史を知る機会になりました。川村登さんには快く卓話をお引き受けいただきました。感謝を込めてニコニコします。

●メイクアップ

Eクラブ=柴田君
クラブ委員会=田中君

出席報告

会員数/77名

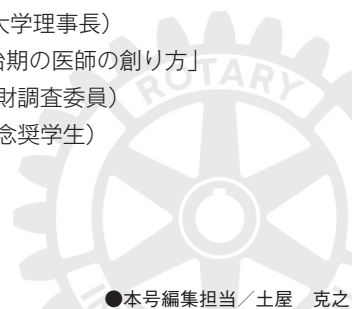
出席数/57名

出席率/78.08%

前々回/76.71%

プログラムのお知らせ

- ・9月25日(金) 新入会員卓話 小川彰会員（岩手医科大学理事長）
「明治期の医師の創り方」
- ・10月2日(金) ゲスト卓話 長澤聖浩様（紫波町文化財調査委員）
- 9日(金) 米山奨学生卓話 趙明棋さん（米山記念奨学生）
- 16日(金) 第2回クラブアッセンブリー
- 23日(金) 卓話
22日(金) 秋の懇親会中止のため
- 30日(金) 特別休会②



●本号編集担当/土屋 克之